

農業委員会だより

発行/四街道市農業委員会	☎/421-6155
編集/農業委員会だより編集委員会	



ユリの収穫（今宿地区）



視察研修（多古町旬の味産直センター）



市長へ意見書提出

平成27年農林業センサス（単位：戸）

農家数	481	内販売農家数	276	専業	第1種兼業	第2種兼業
				77	31	168
		内自給的農家	205			

平成28年7月14日、我々農業委員は、先進地視察研修として、成田市大栄の伊能歌舞伎米研究会と、多古町旬の味産直センターを訪問しました。

伊能歌舞伎米は、クボタeプロジェクトの支援を受け、長年耕作放棄された水田を再生し、そこで作付けした米をブランド化して販売するというものです。企業が関与し、具体的な放棄地再生の方法を示すことで、農業者や関係者が、他の放棄地再生にも役立つ知識を得られるうえ、生産した米をブランド化することで、この事業に取り組む生産者のモチベーションを上げることができ、永続的な耕作放棄地対策が期待できるものだと感じました。実際に作付けされている田を見学しましたが、稲が青々と元気よく生長しており、耕作が放棄されていた時の様子を想像することができないほど、美しい田んぼでした。

多古町旬の味産直センターでは、持続可能な農業の実現を目指し、農業体験等を通じて地域との交流を図ったり、将来の農業の担い手を確保するため、若手農業家たちをNEW FARMERSとして応援するなどしています。また、生産者の袋詰め作業を軽減するため、センターでボックスに詰めて発送する「セット野菜」の販売を行っていますが、これは、生産された野菜を無駄なく、効率よく消費者に届けることができ、生産者、消費者双方がWin-Winになれる仕組みだと思えます。

日本の食は、多数の農業者が様々な工夫をすることで支えられているのだと、改めて実感しました。



ブランド米による地域おこし（成田市）

平成29年度標準農作業料金表

作業種目		契約条件	金額(円)
手 作 業	水田作業	1日当り	9,900
	畑作業	1日当り	8,200
機 械 作 業	耕起 (トラクター)	10a当り	6,000
	代かき (トラクター)	10a当り	6,200
	畦ぬり (トラクター)	1m当り	40
	植付(田植機)	10a当り (苗代除く)	7,000
	刈取脱穀 (コンバイン)	10a当り	18,000
	乾燥調整	60kg当り	2,700
	育苗	1箱当り (土・種代 含む)	800
	畑作業 (トラクター)	10a当り	5,500

四街道市農地の賃借料情報について

平成28年1月から12月までに、本市において締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、次のとおりとなりましたのでお知らせします。

区分	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数
田 (水稻)	11,100	16,100	4,400	35件
畑 (普通畑)	6,800	16,900	3,100	10件

※賃借料を物納(米)で設定されている場合は、米60kgあたり11,000円に換算している。
 ※金額は、算出結果を四捨五入し、100円単位としている。
 ※平均額は、データ数により加重平均した値である。
 ※データ数は、集計に用いた締結数である。

『酪農家になって』



西岡 美千代さん

私はそもそも酪農家を目指していたわけではありませんでした。

私は美術大学の工芸科で鋳金を学び、卒業・修了後、同大学で助手を3年間勤めました。その経験を活かし自分の工房を作り制作活動を続けたい、その思いから実家の酪農を始めました。

就農当時は慣れない肉体労働と休みのない日々には後悔したこともありましたが、最近は毎日少しずつ日曜日なんだと諦められるようになりました。私の主な仕事は搾乳、給餌、清掃、繁殖管理です。特に繁殖は牧場の将来に関わります。4年前に家畜人工授精師の資格を取ってからは、種の選定から授精まで全て私が行います。最近ではメスが9割の確率で生まれるメス種を使って後継牛を確実に確保し、残りの牛には和牛の種をつけ、乳牛との交雑種を産ませ仔牛の販売利益拡大を図っています。ゆくゆくは和牛の受精卵移植を自分で行えるようになりたいです。

酪農を始めて思うことは、命と向き合うことの大変さと楽しさです。毎日同じ仕事のように生き物相手だと毎日が違う。その変化を見逃さないことが日々の課題です。今後の大きな目標は老朽化した牛舎の設備を整え、搾乳頭数を増やし、従業員を雇い、休みを取れる体制にしていきたいです。牛も人間も健康第一。長命連産をめざし取り組んでいきたいと思えます。

農業者年金に加入しましょう！！

あなたの老後生活への備えは十分ですか？

年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。

老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。



- | | |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| ① 国民年金の第1号被保険者
(納付免除者を除く) | ☆ ①、②、③の要件を満たせば、どなたでも加入できます。
☆ 積み立てた保険料とその運用益で将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」です。 |
| ② 年間60日以上農業に従事 | ☆ 保険料(2万~6万7千円)を自由に決められます。
☆ 支払った保険料は全額社会保険料控除の対象になります。 |
| ③ 20歳以上60歳未満 | ☆ 将来受け取る年金も、公的年金等控除が適用されます。 |

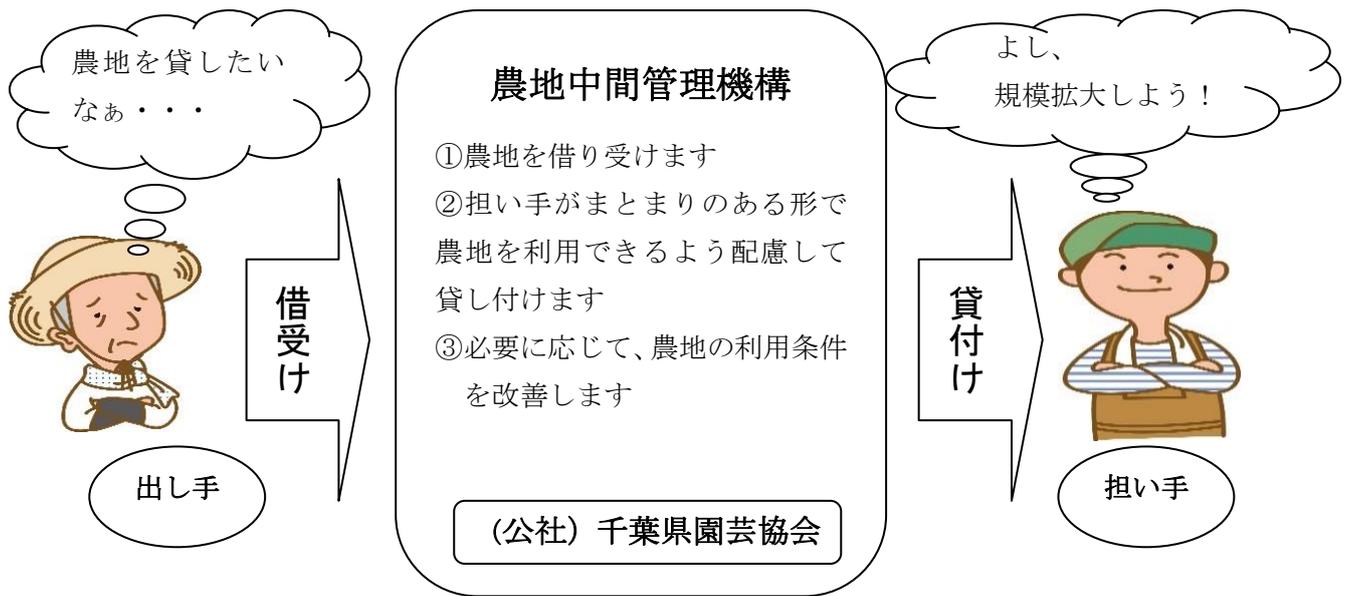
農業者年金のお問い合わせ・お申込みは農業委員会事務局(☎421-6155)またはJA千葉みらい四街道支店(☎422-2200)へご連絡ください。

農地の出し手を募集中です

規模を拡大したい担い手に貸し付ける農業振興地域内の農地を探しています。農業からのリタイアを考えている、相続した農地の管理に困っている、水田をやめて畑に専念したいなどで、貸したい農地がある方は、農地のある市町村又は、公益社団法人千葉県園芸協会（農地中間管理機構（以下機構））にご相談ください。機構が農地の受け手を探します。また、賃料の徴収、支払いは機構が行います。

希望する受け手がいる場合も御相談ください。

【農地中間管理事業の仕組み】（農業振興地域の農地に限りです）



【問合せ】 四街道市産業振興課（農政グループ） Tel 043-421-6133
公益社団法人 千葉県園芸協会 農地部 Tel 043-223-3011

編集後記

28年を振り返ると、夏以降は気象変動の激しい年でした。8月には台風の接近、上陸が相次ぎ、特に台風9号においては千葉県内に大きな被害をもたらしました。ハウス施設や稲の刈り取りに多大な影響を及ぼし、被害にあわれた農家の皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、そのような大自然を相手に営々と生産活動が続ける生産者の皆様に感謝と敬意を表します。今年もすぐまた田んぼの季節が始まります。田植えから刈り取りまで大過なく過ごし、暮れには良い年だったと思えるような、そんな年にしたいものです。皆様のご健康とご多幸を祈念して編集後記といたします。

(JA千葉みらい 四街道支店・関端)

～農業と農政の
情報が満載です～

**全国農業
新聞**

毎週金曜日発行
月額700円(送料・税込)
お申し込みは
農業委員会事務局まで